



校長室だより

岡山県健康の森学園支援学校

令和6年 1月12日発行

新年あけまして

おめでとうございます

1月9日から3学期が始まりました。冬休みの間に新しい年を迎え、それぞれに楽しい時間を過ごして、みんなが学校に戻ってきました。



高等部制作 辰のハーブマスコット

始業式で「寒さが厳しくなりますが、元気に体を動かし、作業学習等、勉強を頑張ってください。」と話しましたが、昼休みに教室を回ってみると、小学部の子ども達は早速外に出て、遊具や三輪車で汗をかくくらい遊んでいました。子ども達の元気な姿に、「私も頑張らなければ」と背中をおされました。

寄宿舎生は、始業式の日から寄宿舎での集団生活が始まりました。衣類の整理、洗濯、お風呂や食事の当番、部屋の掃除など、自分のこと、自分たちの生活に関することは自分たちでやります。3学期になり、先生の指示がなくても自分から行動することができてきています。自由時間には、先生や友達と和気あいあい話をしたり、ゲームをしたりしてゆったりと楽しい時間を過ごしていました。



小学部 お正月遊び

小学部では、お正月遊びをしました。福笑い、羽根つき、すごろくなど。3組の福笑いは辰の顔でした。福笑いは「笑う門には福来たる」の言葉に合わせ、しっかり笑うための遊びという由来があるようです。先生や友達とのやり取りを楽しむことができていました。

中学部と高等部では、作業学習が始まりました。県北の冬のどんより曇り、時折時雨れるような天気がこれから続くでしょうが、防寒をして、しいたけの植菌、牛舎の床替えなどの作業学習に取り組みます。

高等部3年生は、みその仕込みがいよいよ始まります。代々先輩から受け継いできた森のみそづくり。生徒達は大きなやりがいを感じて、作業学習に取り組んでいます。今年の大豆の成りはとてもよかったようです。おいしい森のみそを楽しみにしましょう。



中学部 書き初めと絵馬



アンテナショップの来客者数 まもなく3万人に!!

平成28年にオープンした健康の森学園のアンテナショップ「森のおみせ」の来客者がまもなく3万人となります。1月19日(金)には中学部生徒が販買学習をします。また、3万人達成記念のイベントも計画しています。

写真のように園生が笑顔で皆様のお越しをお待ちしています。